

運営方針		<p>☆中田コミュニティハウスを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに中田コミュニティハウスが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。</p> <p>☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズに対応しつつ地域に密着した運営を行っていきます。</p>
運営計画	運営体制	<p>☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。</p> <p>☆より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。</p>
	利用者実績・稼働率	<p>☆自主活動グループの活動を積極的に支援していきます。</p> <p>☆利用者ニーズの把握についてはアンケート調査等の実施のほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。</p>
	緊急時・防犯・防災対策等	
サービス向上	利用方法	<p>☆施設職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。</p> <p>☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないように、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。</p> <p>☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。</p>
	広聴、ニーズ把握	
	事故対応・対策（保険）等	
地域・住民との連携	地区センター委員会	<p>☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。</p> <p>☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。</p>
	利用者会議	
収支計画	利用料金収入実績	<p>☆自主事業参加者OBによる自主活動グループの立ち上げを支援し、施設利用料の増収を図ります。</p> <p>☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。</p> <p>☆トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。</p> <p>☆資源の再利用（コピー用紙の裏紙利用等）をより一層図り、事務経費の削減を図ります。</p>
	指定管理料の執行	
	経費節減等の取組	
施設の維持管理	管理・点検、修繕	<p>☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p>
	備品等の管理	
	環境への取組	
個人情報保護	特記事項の取組状況	<p>☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。</p> <p>☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p> <p>☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p>
	情報公開	
その他		<p>☆立場地区センター、葛野コミュニティハウス及び中和田コミュニティハウスと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。</p>

2019年度 「中田コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,642,965		20,642,965		20,642,965	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	159,000		159,000		159,000	自主事業のうち、本市が仕様等で定め、自主事業にかかる財源を指定管理料から充当しているもの
自主事業収入			0		0	自主事業のうち、指定管理者が自発的に実施し、自主事業にかかる財源を指定管理料から充当していないもの(指定管理料を充当せず、参加費等を徴収して財源としているもの)
雑入	237,200	0	237,200	0	237,200	
印刷代	237,200		237,200		237,200	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料収入			0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)			0		0	
収入合計	21,039,165	0	21,039,165	0	21,039,165	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,155,730	0	13,155,730	0	13,155,730	
給与・賃金	12,424,530		12,424,530		12,424,530	館長・副館長及び時給職員●名
社会保険料	570,000		570,000		570,000	
通勤手当	25,200		25,200		25,200	常勤職員・時給職員
健康診断費	130,000		130,000		130,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,336,435	0	2,336,435	0	2,336,435	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	534,235		534,235		534,235	事務消耗品費
会議ठीい費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	37,200	0	37,200	0	37,200	
横浜市への支払分	37,200		37,200		37,200	目的外使用料等
その他	0		0		0	リース経費等
備品購入費	465,000		465,000		465,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	400,000		400,000		400,000	
管理事務費	504,000		504,000		504,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
事業費	537,000	0	537,000	0	537,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	537,000		537,000		537,000	自主事業のうち、本市が仕様等で定め、自主事業にかかる財源を指定管理料から充当しているもの
自主事業費	0		0		0	自主事業のうち、指定管理者が自発的に実施し、自主事業にかかる財源を指定管理料から充当していないもの(指定管理料を充当せず、参加費等を徴収して財源としているもの)
管理費	3,148,000	0	3,148,000	0	3,148,000	
光熱水費	1,710,000	0	1,710,000	0	1,710,000	
電気料金	900,000		900,000		900,000	
ガス料金	650,000		650,000		650,000	
水道料金	160,000		160,000		160,000	
清掃費	220,000		220,000		220,000	日常・定期清掃費
修繕費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	233,000		233,000		233,000	
設備保全費	385,000	0	385,000	0	385,000	
空調衛生設備保守	81,000		81,000		81,000	
消防設備保守	24,000		24,000		24,000	
電気設備保守	160,000		160,000		160,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	120,000		120,000		120,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0		0		0	
公租公課	1,362,000	0	1,362,000	0	1,362,000	
事業所税	40,000		40,000		40,000	
消費税	1,322,000		1,322,000		1,322,000	
印紙税	0		0		0	
その他()	0		0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	500,000	0	500,000	0	500,000	
本部分			0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	500,000		500,000		500,000	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	21,039,165	0	21,039,165	0	21,039,165	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	159,000			0		
自主事業費支出	537,000			0		
自主事業収支	△ 378,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入	37,200			0		
管理許可・目的外使用許可支出	37,200			0		
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

2019年度 自主事業事業計画書

施設名：中田コミュニティハウス

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
踊場地域包括支援センター共催事業 ゆっくりはじめる老い支度講座 健康チェックと介護予防運動 (全3回)	一般	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
踊場地域包括支援センター共催事業 ゆっくりはじめる老い支度講座 家の片付けや知っていると便利施設 (全3回)	一般	10,000	10,000	0	8,000	0	2,000
	20名						
	無料						
夏休みキッズシネマ	幼児～一般	40,000	40,000	0	0	0	40,000
	50名						
	100円						
夏休み おりがみ教室	小学生～一般	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	30名						
	無料						
小中学生のための集中英検教室 (全16回)	小学生～中学生	24,000	0	24,000	0	24,000	0
	12名						
	1,000円						
秋のサークル体験講座	一般	0	0	0	0	0	0
	50名						
	無料						
プチパペットを楽しもう！ 人形劇ダンデライオン公演	幼児～一般	11,000	11,000	0	5,000	0	6,000
	30名						
	無料						
秋の映画会	一般	40,000	40,000	0	0	0	40,000
	50名						
	無料						
中田コミュニティハウスまつり	幼児～一般	100,000	100,000	0	0	30,000	70,000
	無料						
アートフラワー講座 クリスマスリース	一般	35,000	5,000	30,000	5,000	30,000	0
	12名						
	2,500						
アートフラワー講座 お正月リース	一般	35,000	5,000	30,000	5,000	30,000	0
	12名						
	2,500						
クリスマスお楽しみ会 朗読劇とビンゴ大会	幼児～一般	20,000	20,000	0	10,000	0	10,000
	50名						
	無料						
脳トレ英会話教室(5回)	一般	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0
	10名						
	1,000円						
知の森	一般						

初心者入門教室 (全3回)	10名	47,000	12,000	35,000	12,000	35,000	0
	3,500円						
春休みマジックショー&工作	小学生～一般	13,000	10,000	3,000	5,000	0	8,000
	30名 100円						
中学英語入門教室 (1月～3月)	小学6年生	24,000	0	24,000	0	24,000	0
	12名 2000円						
中田おひさまサロン(月1回) パネルシアター・赤ちゃん体操・クリスマス会	未就園児と保護者	77,000	77,000	0	72,000	0	5,000
	40組 無料						
中田囲碁教室(月2回)	小学生～一般	0	0	0	0	0	0
	10名 無料						
おもしろ理科教室(全10回)	小学5～6年	30,000	20,000	3,000	20,000	3,000	0
	10名 300円						
今月のおたのしみ(通年)	幼児～小学生	8,000	8,000	0	0	8,000	0
	無料						
		0	0				
合 計		544000	378000	159000	152000	204000	181000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書(単表)」に記載してください。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
踊場地域包括支援センター共催事業 ゆっくりはじめる老い支度講座 健康チェックと介護予防運動 (全3回)	泉区薬剤師会の健康チェック(血流・ストレス度、骨密度、貧血、糖尿病リスクなど)を測定器を使い測定する。薬についての質問等を受ける。日常的にできる簡単な体操で、転倒予防や認知機能向上をはかる。	2019年5月
踊場地域包括支援センター共催事業 ゆっくりはじめる老い支度講座 家の片付けや知っている便利施設 (全3回)	将来、周りに迷惑を掛けないような“家の片付け”を学ぶ。口腔ケアや、リハビリ型のデイサービスの利用の仕方を知る。	2019年6月
夏休みキッズシネマ	幼児から小学生までが楽しめる、夏休みの映画会	2019年7月
夏休みおりがみ教室	簡単なものから、難しい作品へ挑戦。地域の高齢者と夏休みのこども達の交流の場。	2019年8月
小中学生のための集中英検教室	英検5級～3級の合格を目指す、集中講座	2019年9月～1月
秋のサークル体験講座	興味のある活動に無料で参加もしくは見学ができる。その後サークルに参加することも可能。	2019年10月
プチパペットを楽しもう! 人形劇ダンデライオン公演	赤ちゃんも参加できるプチパペットの6つのおはなし。歌ったり、踊ったりからだをいっぱい使って楽しむ。	2019年10月
秋の無料映画会	家族で楽しめる映画鑑賞会。	2019年11月
中田コミュニティハウスまつり	利用者団体が1年間の活動の成果である絵や工芸品などを展示、実演(5団体)などコミュニティハウスの総合文化祭。	2019年11月
アートフラワー講座 クリスマスリース	クリスマス用の初心者向けリースを作る。	2019年11月
アートフラワー講座 お正月リース	絹やプラスチックも使い、お正月用リースを作る。	2019年12月
クリスマスお楽しみ会 朗読劇とビンゴ大会	ボランティアグループ“お話しパレット”の本格的朗読劇の鑑賞。ビンゴ大会。お菓子のプレゼント。	2019年12月
脳トレ英会話教室 (全5回)	英語の特徴と中学英語の現状を知る。英語を話す楽しさや難しさを学ぶことにより英語をより身近に感じてもらう。さらに海外旅行で役立つ英会話の基本を学ぶ。	2020年1月～2月
初心者スヌード教室 (全3回)	かぎ針でモチーフを編む。単純な編み方でも完成度の高いスヌードを目指す。	2020年2月
春休みマジックショー&工作	ボランティアによるマジックショー。その他、工作やぬりえを楽しむ。	2020年3月
中学英語準備教室	中学英語に向けての学習支援。講師は田澤浩。元市立中学教員(英語)現在も非常勤講師として市内中学校勤務。参加者は英語用ノートを持参。小学校6年生対象。	2020年1月～3月 毎週土曜日
中田おひさまサロン (全12回)	泉区保育ボランティア“マミー”によるエプロンシアターや手遊び、赤ちゃん体操を体験。保護者と子どもが一緒に参加し地域での交流を図る。	2019年4月～ 毎月第3金曜日
中田囲碁教室 (全24回)	近隣町内会老人会の囲碁同好会に小学生や女性が気軽に参加。高齢者から囲碁を学ぶ、地域の多世代交流の支援。	2019年4月～ 毎月第2・4土曜日

2019年度 自主事業別計画書(単表)

施設名: 中田コミュニティハウス

おもしろ理科教室 (全10回)	電気や振動などの実験を楽しみながら体験。生物、植物の飼育を長期スペースで捉え成長を実感する。近隣小学校間の交流を支援。 中田コミュニティハウスまつりへの参加。	2019年6月～ 毎月第3土曜日
今月のおたのしみ	主に小学生の図書室、交流コーナー利用以外の放課後の居場所づくり。牛乳パックや折り紙を使った簡単工作。	2019年4月より 通年

2019年度中田コミュニティハウス自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。			
	2 利用者ニーズの把握についてはアンケート調査等の実施のほか、利用者会議やコミュニティ委員会で問題点や課題の抽出に努めています。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。			
業務運営	1 地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。			
	2 より多くの人々に利用してもらえるよう、コミュニティハウスの情報を毎月発行の「中田だより」やポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。			
	3 自主活動グループの活動を積極的に支援するため毎年度「そよ風」(グループ紹介冊子)を発行していきます。			
	4 サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないように、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。			
	5 地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。			
	6 地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。			
	7 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。			
	8 小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。			

様式 13

職員育成	1 職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。			
	2 施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。			
	3 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。			
	4 施設職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。			
財務	1 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。			
	2 トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。			
	3 資源の再利用（コピー用紙の裏紙利用等）をより一層図り、事務経費の削減を図ります。			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	立場地区センター、葛野コミュニティハウス及び中和田コミュニティハウス、地域団体と連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。			
利用者等の意見				

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載